



子どもたちの実態

- 興味関心と可能性の塊たる唯一無二の存在
- 多様な年齢、多様な特性、多様な出身地
- 仲間を尊重するやさしい関係性
- 資質能力、生活経験、生き方の涵養に課題

地域の実態・保護者の願い

- イノベーション・創発が求められる困難な課題
- 分断されたコミュニティを再創造する過程
- 自律する力とインクルーシブな環境の実現

Vision (目指す世界観)

「わたし」を大事にし、

— 震災・原発事故に直面し翻弄された経験から価値観・学力観を転換。唯一無二の存在であるひとりひとりの「自由」の実現を追究していく。

「あなた」を大事にし、

— 震災後、多くの分断・対立に直面するとともに、多くのあたたかい支援に支えられた大熊から、もっとも優しい社会を創り出していく。

みんなで未来を紡ぎ出す。

— 自らが主人公となり理想とする未来を描き、他者とともに未来を創造する、学びと持続可能な地域実現の相乗効果を創出していく。

Value (大事にする価値観)



教育目標

- 自主自律 共感協働 承継創造の価値観を大切にした“生涯幼稚園児”としての資質・能力の成長
- 多様性を尊重し Well-beingを追究する市民社会の形成

Mission (ビジョンを実現するために行う施策・事業方針)

私たちは

- ✓ 子どもたちを年齢や資質能力で画一化したり標準化したりしない「**ごちゃまぜラーニング**」の環境を作り、
- ✓ 何かを教えすぎたり与えすぎたりせず、個が「**主体的に自らの学びをマネジメント**」し、
- ✓ それぞれが教え合い・学び合い・共生する「**インクルーシブな学びのコミュニティ**」を形成し、
- ✓ かけがえのないひとりひとりの子供たちが「**好奇心を発揮し、熱中し没頭していく**」学びと遊びが加速していく環境をデザインしています。

Concept (令和7年度学校経営コンセプト)

遊びの個性化、学習の個性化、探究の個性化の追求による、生涯幼稚園児(熱中する探究者)の成長の加速

1. シームレス&インクルーシブなコミュニティ

幼児期のあそびに熱中する力を、探究に熱中する力へ繋ぐシームレスな学びを展開し、DE&I※1の視点で個別支援計画を基盤に多様な個の成長と共生を実現

2. ゆめの森の文化の創設

対話を重ねて「熱中する子」の姿の解像度を高め、「育成を目指す資質能力」と「ゆめの森道(マインドセット・姿)」を言語化し、ゆめの森の文化を創設していく

3. 学びのマネジメント

子どもが作る時間割、レベルアップタイム、自ら決める宿題、通知表等の仕組みを連動させ、学びの主体性を引き出し、学び続ける力と真の学力向上につなげる

4. 学習者主体の学びの展開と授業力向上

自由進度学習も取り入れたゆめの森ならではの学習者主体の学びのスタイルを確立して学習を個性化するとともに、デザイナーの授業力を向上させていく

5. 未来創造型探究の展開

内発的な興味関心や好きなことを起点として探究と遊びを加速させるカリキュラムを構築。遊びと探究を個性化し、問いを磨き体験から深い学びに繋げていく

6. 遊びと学びの熱中を引き出す環境構成

興味関心を抱き好きなことに出会うきっかけとなる園・学校の環境構成を強化するとともに、学びと遊びを加速させるデザイナーの関わりを磨く

7. 創造的演劇教育の展開

幼児期から発達段階を通じて4C※2の資質能力を育成するとともに、他者との違いを力に変え、みんなで大熊を揺り動かすアートを共創する

8. 読書のまちおおくまの加速

本とともに生活する環境、ICT、読書を支える地域力を生かし、探究や遊びでの体験と読書での智の獲得の往還、想像・思考・実践の接続を強化

9. 地域との共創による住民自治の復興

保護者・地域との協働を加速させるコミュニティ・スクールと地域学校協働本部を稼働させ、行事、探究、学校外活動等を地域と共創し自治の復興を後押しする

10. 創造的チームの成長と創発

各施策を展開する基盤となるデザイナーの創意工夫と協働・創発を加速させるための対話と研修を展開し、学校・園のチームの成長に繋げる

※1 (DE&I) : ダイバーシティ (多様性) エクイティ (公正) インクルージョン (包摂性) ※2 (4C) : クリエイティビティ、クリティカルシンキング、コミュニケーション、コラボレーション